

法人の理念

キリスト教の愛の精神に立って、福祉サービスを必要とするすべての人に仕え、日常を支援し、常に人びとの人権を護り、その人格の尊厳を尊重します。

《今月のねらい》〈テーマ〉 ゆったりと

ぶどうぐみ

◎夏ならではの水遊びや手や指を使った感触遊びを楽しむ。

◎喃語を優しく受け止めてもらい保育者とのやり取りを楽しむ。

はとぐみ

◎簡単な身の回りのことに興味をもち、自分でしようとする。

◎保育者や友だちと、水遊びや感触あそびを楽しむ。

ひっじぐみ

◎暑さに負けず健康的に過ごす。

◎水や泥に触れ、夏ならではの遊びを思う存分楽しむ。

ゆりぐみ

◎保育者や友だちと一緒に夏ならではの遊びをたくさん楽しむ。

◎友だちと一緒に過ごしたり、遊んだりする中で自分の思いを伝えようとする。

ばらぐみ

◎生活や遊びの中で、ルールや約束を守りながら、友だちと一緒に夏の遊びを十分に楽しむ。

◎夏の生活の仕方がわかり、身の回りのことを自分でしようとする。

ほしぐみ

◎身の回りを清潔に保ち、のびのびと健やかに過ごす

◎友だちと思いや考えを伝えあいながら、一緒に遊ぶ楽しさを感じる。



2022年8月

園だより

梅雨明けしたとたん、雨続きの7月でしたが、今はもう本格的な夏です。猛暑に加え、コロナ感染の第7波も大きくなってきています。体も心も負けないよう、十分な休息（睡眠）と栄養・感染症対策をとりながら、8月を乗り切りましょう。



旭丘まぶね保育園
電話 976-1912
976-0001
FAX 975-3636
E-mail: asahi-hoikuen@koinonia.or.jp
http://www.mabune.com/index.html



【今月の聖書の言葉】

「いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。どんなことにも感謝しなさい」
(テサロニケの信徒への手紙一 5章16-18節)

私たちはどんな時に喜び、また感謝しているのでしょうか。喜ぶということは、わざわざ教えなくても、自然と生まれ持っている感覚のように思います。それこそ小さな子どもたちを見てみると、言葉を話すようになる前から、顔の表情などで上手に喜びを表現します。しかし、その一方で「ありがとう」と感謝するのは、もっと後になってから、言葉と共に教えられて、少しずつ身につけていく感覚かと思います。

ご飯の前に「いただきます」と手を合わせたり、お祈りの時に手を組んだりするのは、他のことをしないで一心に感謝したり、お祈りしたりするためなのだそうです。せわしなく自分のことばかりを主張しがちな日々の中でも、そうやって心を込めて自分以外の相手や神様に向き合えるというのは、素敵なことだと思います。聖書の中には、神様が私たちに望んでいることとして、「喜んでいなさい。祈りなさい。感謝しなさい」とありますが、本当に私たちが喜ぶ時というのは、一人でいる時ではなく、「祈り合える、感謝し合える」関係が周りの人たちと築かれている時ではないでしょうか。神様はできないことを「しなさい」とは言われません。「祈ることができる。感謝することができる」そして共に「喜ぶことができる」ということです。

今夏もコロナ対策や集中豪雨など、心配なことは多くありますが、それらに気をつけながら、みんなで大たくさん喜び合える夏になりますように。

(チャプレン 牛田 匡)

苦情解決委員会

意見箱も置いてあります

苦情受付担当者 柳内 美帆子 入江 あゆみ
苦情解決責任者 有蘭 律子
第三者委員 申 英子 畑 健次郎

プールで注意したい感染症
プールで感染する恐れのある感染症を知っておきましょう。

<p>咽頭結核熱(プール熱)</p> <p>おもな症状 39℃~40℃の発熱が4~5日続き、のどの痛みが強く、結核の充血、目やにが見られます。</p> <p>注意点 おもな感染経路は、飛沫感染及び接触感染です。対策としては、石けんを使った正しい手洗い、うがい、プール前後のシャワーなどが大切です。感染力が強いため、タオルなどの共用は厳禁です。症状が落ちついてから2日以上たてば登園可能です。</p>	<p>流行性角結膜炎(はやり目)</p> <p>おもな症状 流涙、目の充血、目やにが見られます。幼児の場合、目に膜が張ることもあります。また、発熱を伴うこともあります。</p> <p>注意点 おもな感染経路は、飛沫感染及び接触感染です。塩素消毒の不十分なプールの水、タオルなどを介して感染することもあります。タオルなどの目に触れるものの確実な消毒は必要です。主治医により感染の恐れがないと認められるまで登園は停止です。</p>
<p>伝染性軟属腫(水いぼ)</p> <p>おもな症状 1~5mm程度の小さいぶつぶつが、両手両足や体幹に数個から数十個集まってできます。軽度のかゆみがあります。</p> <p>注意点 おもな感染経路は、皮膚と皮膚の直接接触による接触感染です。プールの水では感染しないので入れますが、タオル、浮き輪、ビート板などを介して感染する場合もあります。皮膚の清潔を保つことや、保湿をすることも大切です。</p>	<p>伝染性膿痂疹(とびひ)</p> <p>おもな症状 水疱やびらん、かさぶたが、鼻の周囲、体幹、両手両足などの全身に見られます。患部を引っかくと、新たに病変が生じます。</p> <p>注意点 おもな感染経路は接触感染です。患部を引っかいたり、かきおしたりすることで、膿疱や虫さされなどの小さな傷を介して感染します。皮膚を清潔に保つことが大切です。爪は短く切ります。プールは、治療するまでやめておきましょう。</p>

8月の行事・特別プログラム

	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6	
	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30				

お誕生会 集金日
山の日
家庭保育協力日
体操教室
乳児検診

